

# えんがわ会議で出た鶴野内区の課題、長所、理想の将来像

牧水が愛した自然と絆が繋がる東郷 ～日向市東郷地域振興計画～

## 方針2 安心して暮らせる地域集落をつくろう

# 鶴野内区えんがわ会議結果

第1回 令和5年12月17日(日) [参加者数15人]

第2回 令和6年1月28日(日) [参加者数14人]



### 区や班の活動

#### 困っていること

- ・消防団員が不足している
- ・役が多い
- ・役を掛け持ちする必要がある
- ・活動する人に偏りがある
- ・臼太鼓後継者が不足している
- ・参加者が限定されている
- ・関わりが少ない
- ・若い人(活動の担い手)が少ない

#### 良いところ

- ・秋祭りなどの交流がある
- ・祭りが続いている
- ・臼太鼓の歴史がある
- ・臼太鼓が大切に継承されている
- ・百歳体操をしている
- ・地域の方が協力的である
- ・高齢者の会がある
- ・まとまりが良い
- ・黄色い旗運動をしている
- ・消防団が活動していて安心できる
- ・班内の状況がわかる
- ・登校時の見守り活動で児童・生徒と関わりがある
- ・地区の役割が明確になってきている



#### 理想の将来像

- ・積極的に区長に立候補するようになっている
- ・若者の担い手が増えている
- ・鶴声会が存続している
- ・子ども中心で取り組んでいる
- ・おげんまつの話を継承している
- ・中学生が臼太鼓を踊っている
- ・祭りの時に多くの人々が鶴野内に集まっている

### 生活環境・買い物・施設

#### 困っていること

- ・働く場所がない
- ・居酒屋がなくなった
- ・専門病院が不足している
- ・高齢者の交通手段がない
- ・交通(バス・タクシー・乗り合いバス)の便が悪い

#### 良いところ

- ・商業施設が多い
- ・道の駅やスーパーが近く便利が良い
- ・牧水公園が近い
- ・乗り合いバスがある
- ・美味しいものが沢山ある
- ・環境的に過ごしやすい
- ・東郷の中心である

#### 理想の将来像

- ・カフェ付きドッグランができる
- ・地場産品を使った居酒屋、カフェができる
- ・美味しい料理を教えられる料理教室が開かれている
- ・商業施設が充実する
- ・企業が誘致される
- ・屋根付き運動広場がある
- ・働く場所ができる
- ・公園が充実している
- ・スポーツジムができる
- ・居酒屋がある

### 移住・定住・空き家

#### 困っていること

- ・空き家が増えている
- ・市営住宅の空きが多い
- ・住める空き家が少ない

#### 良いところ

- ・鶴野内区への移住希望者は多い
- ・新住宅ができて人が増えた
- ・他所から移り住む人が多い

#### 理想の将来像

- ・移住者が増えている
- ・ベッドタウンになる
- ・Uターン者が増える
- ・空き家、空き地を貸す人の繋ぎ役がいる
- ・住宅やアパートが作られ、若い世代が住めるようになっている
- ・ITを使って情報が提供されている
- ・移住支援金が出ている

### 農業・林業

#### 困っていること

- ・畑に鹿が来る
- ・鳥獣害がひどい
- ・山林管理がされていない
- ・耕作放棄地がある
- ・安定した経営が難しい
- ・新規就農者がいない
- ・後継者、担い手が不足している

#### 良いところ

- ・山、川が近く豊かな自然環境が残っている



#### 理想の将来像

- ・田畑が管理されている
- ・田畑バンクの仕組みがある
- ・稼げる特産品が生まれている
- ・農林水産業で稼いでいる
- ・カモミールで少し稼いでいる
- ・ジビエの観光場ができる

### その他

#### 困っていること

- ・水害が怖い
- ・内ノロ川の氾濫に備える必要がある
- ・台風の被害にあう班がある
- ・建設業の人材が減っている
- ・道路整備が不十分である

#### 良いところ

- ・一人世帯が多い
- ・もっと子育て支援をする必要がある
- ・物価が高くなった

#### 理想の将来像

- ・日当たりが良い



#### 理想の将来像

- ・避難がしやすくなっている
- ・内ノロ川の氾濫対策が進んでいる

令和5年度に『鶴野内区えんがわ会議』を開催し、10年後の“理想の鶴野内区”について参加者のみなさんで考え、今後必要になる取組を出し合いました。その中で、特に意見の多かった理想の将来像3つと、それらを達成するために必要な取組について関係性をまとめてみました。

地域づくりは、無理をせず、ポジティブに、少しずつでも継続することが成功の秘訣です。『鶴野内区えんがわ会議』で出た全ての課題、長所、理想の将来像については裏面に掲載していますので、今後の地域づくりにおけるヒントとしてご活用ください。



# 鶴野内区の理想の10年後に向けて

- ◆地域の文化を継承しよう！
- ◆移住者と地域のつながりをつくろう！
- ◆空き家、田畑を活用しよう！

・・・そのためには・・・

## 祭り・臼太鼓を継承する

- ◆参加しやすい取り組みを行う
- ◆子どもたちに臼太鼓を継承する

## 祭りで地区が賑わう

- ◆区民が祭りに集まりやすい環境をつくる
- ◆他の祭りと日程を調整する
- ◆若者の声を取り入れて祭りを企画する

## 子どもが増える

- ◆郷土料理教室等のイベントを行う
- ◆子ども中心のイベントを行う

## 空き家・田畑を活用する

- ◆既存の住民グループが仲介役となる
- ◆空き家世話人制度を導入する
- ◆田畑バンクを導入する
- ◆農業委員会につなぐ

## 移住者と地域をつなげる

- ◆移住者を受け入れる環境をつくる
- ◆ゆるく繋がるようにする

